

ペリオ治療はバイオロジー

全ての患者さんに100%磨きを指導してませんか？

大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座
予防歯科学・教授 天野敦雄 先生

- ◆ 21世紀の歯科医療には「削る・詰める・抜く」から「防ぎ・守る」健康増進医療へのパラダイムシフトが訪れます。「防ぎ・守る」ための最大の敵は歯周病です。
- ◆ 歯周病は感染症です。歯周病菌は 18 歳頃から口腔内に感染します。その後、歯周局所環境の変化とともに長い年月を掛けてバイオフィルムの病原性は徐々に高まり歯周炎が発症します。歯周病の病因論を正しく理解すれば、無駄のない的確な歯周治療ができます。
- ◆ 患者さんによってバイオフィルムの病原性は違います。同じ患者さんでも、バイオフィルムの病原性は一定ではありません。日々、年々、病原性は高まっているのです。そのメカニズムを知り、バイオフィルムの病原性をコントロールできれば、オーダーメイドの「防ぎ・守る」ペリオマネージメントが可能になります。
- ◆ 歯周炎にどう対峙すべきか、最新の歯周感染論に基づいた歯周治療についてお話させて戴きます。たくさんの歯科衛生士さんにお聞き頂き、明日からの臨床にお役立て頂ければ幸いです。

講演項目

1. 歯周病のバイオロジー:なぜ歯周病は起こるの？
2. 歯周治療のバイオロジー:目標はポケットを浅くすることですか？
3. 歯周管理のバイオロジー:バイオフィルムの病原性を見分ける！
4. 患者指導もバイオロジー:合点がいけば人は動く！

略歴

1984年 大阪大学歯学部 卒業
1992年 ニューヨーク州立大学歯学部 博士研究員
1997年 大阪大学歯学部附属病院 障害者歯科治療部 講師
2000年 大阪大学大学院歯学研究科 口腔生物学分野 教授
2011年 大阪大学大学院歯学研究科 予防歯科学分野 教授
2015年 大阪大学大学院歯学研究科長・歯学部長
現在に至る



参考文献

天野敦雄、歯科衛生士のための 21 世紀のペリオドントロジーダイジェスト
クインテッセンス出版

平成30年度 講演会のお知らせ

東京西の森歯科衛生士専門学校

同窓会 《アイリス会》

日時：平成30年6月10日（日） 10:00～12:00

会場：フォレストイン昭和館 1F会議場 「テアトロソシエ」

講師：大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座

予防歯科学 教授 天野 敦雄 先生

演題： ペリオ治療はバイオロジー

全ての患者さんに100%磨きを指導してませんか？

受付開始： 9:30～（同窓生）、9:45～（一般）

同窓会総会： 9:45～10:00

会場場所： 〒196-8601 東京都昭島市昭和の森

TEL:042-542-1234

JR青梅線 昭島駅徒歩15分 *シャトルバス有り

1F 会議場 「テアトロ ソシエ」



各種イベントやセミナーなどに幅広くご利用いただける専用会議場。

皆様のご参加をお待ちしております！！